

2023オンライン国際学部ウィーク（10月30日～10月31日）質疑応答

※重複している質問は省略し、まとめて回答しております。

学校型選抜のグループセッションは具体的にどのような感じなのか？	40分程度の集団面接を行います。詳細は非公表事項のため、申し訳ございませんが、お答えできません。
推薦入試の討論の行い方について具体的に知りたいです。	
推薦の課題分の紙に討論中にメモをしてもいいのか。	試験当日に指示します。非公表事項のため、申し訳ございませんが、ここではお答えできません。
留学に興味があるのですが、回数など制限はありますか？ また、宇都宮大学でできる国際交流にどのようなものがあるのか教えていただきたいです。 よろしくお願ひします。	特に制限はありません。国際交流には交換留学、英語研修、国際インターンシップ、私費留学、オンライン交流や海外に行く授業、ゼミ合宿のような形で海外に行くこともあります。交換留学等の詳細は下記宇都宮大学留学生・国際交流センターウェブサイトにて情報を掲載しております。 https://intl.utsunomiya-u.ac.jp/page03-1
学校推薦型選抜の試験内容である 集団討論のテーマの公開はしていませんか。どのくらいの文章量なのか、歴代のテーマなど少しでも教えていただきたいです。	下記宇都宮大学ウェブサイトにて過去3年分の課題文を公開しておりますが、課題文の本文は著作権の都合上、公開することができません。 https://www.utsunomiya-u.ac.jp/admission/past-faculty-questions.php#recommended
入試に毛布は持ち込み可能ですか。	筆記を行う検査室で、ひざ掛けやタオルであれば、検査開始前に監督者に申し出て許可を得れば使用可能ですが、英文字や地図等がプリントされているものは使用できません。

2023年10月30日「国際学部と多文化公共圏センター」

※学生の回答内容は、当日説明を担当した学生による体験を紹介したものであり、学部としてのアドバイスではありません。

<p>留学できる国の選択肢がたくさんあったと思いますが、どこに行くか迷いましたか？また決め手は何でしたか？</p>	<p>学生1：UU-TEAプロジェクトに入ってからスリランカの紅茶プランテーションへの関心を深めることができたので、それについて自分の目でもっと確かめてみたい、調べてみたいと思い、スリランカのペラデニヤ大学に交換留学させていただくことを決めました。</p> <p>学生2：ガーナに決めた理由として、まず1点目が宇都宮大学協定校のガーナ大学が英語を第1言語としており、私自身英語を学びたいという意欲がありました。もう1点が、私はガーナのカカオ農家を大学で研究しているのですが、実際現地に行かないと分からないことがたくさんあると思い、行ったことも見たことも無いものを調査するよりは、もう少し解像度を上げたい、実際に現地ガーナに行くことで研究内容が深まると思い、ガーナ大学にしました。</p> <p>学生3：宇都宮大学にはガーナの他にもたくさん協定校がある国があり、一般的には欧米の方が人気があるのですが、私がガーナを選んだ理由として、アフリカのことをよく知らないためアフリカに行きたいという気持ちがあったこと、2年生の時に受講したアフリカ論の授業で、アフリカの言語社会に対して興味を持つようになり、実際にそのアフリカの多言語社会を見てみたい感じてみたいこと、ガーナの公用語が英語のため自分の英語力を上げたいことからガーナ留学を選びました。</p> <p>学生4：すごく迷い、私自身締め切りの2日前に目的地を変えまして、私は元々フランスに行きたいと思っていました。理由は大学に入りフランス語を勉強し、その時は将来国連に勤めたいと思い、語学留学をしようと思っていたのですが、将来本当に国連の職員になりたいのか、研究職としてアフリカに携わりたいのかが分からなくなってきており、締め切りの1～2日前まで葛藤して先生に相談しに行き、結果として先生が後押ししてくださったので、ガーナに留学することになりました。どちらの選択肢を取っても自分の為になりますので、自分の選択に後悔をしないようにすれば良いと思います。</p>
<p>私費留学はどの学年からでも出来ますか？また期間は最長でどのくらいとありますか？</p>	<p>特に学年に定めはありません。期間も特に定めはありませんが、留学先によっては1年以内等の制限があります。</p> <p>参考：協定校(ヴィンセンス大学)私費留学の例(宇都宮大学留学生・国際交流センターウェブサイト)</p> <p>https://intl.utsunomiya-u.ac.jp/4391</p>

2023年10月31日「国際学部のゼミを訪問」

ゼミに入る際、各ゼミでどのような事前知識が必要なのか？	事前知識として指定した授業の受講を条件にしているゼミもあります。
どのようなフィールドワークを行っているか？	出羽ゼミ：美術館に行く、建築や庭を見に行く、ご飯を食べに行く等しています。 槇野ゼミ：フィールドワークは必須では無く、自分の好きな国へ行く、好きな資料館に行く等、各自の関心に任せて、適宜教員が助言をする形になっています。 松村ゼミ：歴史分野のため資料をたくさん読むことがフィールドワークと考えておりますので、特に定めているものではありませんが、中国や台湾に留学する学生が結構います。
ゼミで海外に行く機会がありますか？	教員がゼミ生を海外に連れて行くゼミもあります。